

平成 15 年度における概況

1 上水道事業

平成 15 年度末の事業数は 52 であり、うち 51 が稼働している。

全事業の計画給水人口は、1,985,430 人となっており、現在給水人口は 1,722,975 人で昨年より 6,695 人 (0.4%) 増加している。

年間給水量は、263,885 千 m^3 で、前年度より 5,062 千 m^3 (1.9%) 減少しており、実績 1 日最大給水量も 869,443 m^3 で、前年度より 55,505 m^3 (6.0%) 減少した。

給水収益は、38,388,583 千円で、前年度より 840,576 千円 (2.1%) 減少し、給水人口 1 人あたりの水道料金負担額は、年間 22,280 円となっている。

年間取水量は 274,391 千 m^3 で前年度より 4,990 千 m^3 (1.8%) 減少し、取水量に対するロス率は 3.8%、有収率は 87.3%である。年間有収水量を用途別に見ると、最も多いのは生活用の 176,626 千 m^3 で、次いで営業用の 38,726 千 m^3 となっている。

供給単価は 167 円 / m^3 で、前年度より 2 円減となっている。

2 簡易水道事業

箇所数は 151 で、うち 148 が稼働している。現在給水人口は 108,309 人で前年度より 4,034 人 (3.6%) 減少し、年間給水量も 16,237 千 m^3 で前年度より 359 千 m^3 (2.2%) 減少した。

1 日平均 44,363 m^3 を給水しており、前年度より 1,106 m^3 (2.4%) の減少となった。

年間有収水量は 13,328 千 m^3 で前年度より 477 千 m^3 (3.5%) 減少し、有収率は 82.1%であった。

3 専用水道

専用水道施設は 82 であり、現在給水人口は 18,223 人である。

82 施設のうち、水源が「自己水源のみ」のものが 45 施設で現在給水人口は 9,028 人、それ以外の「他の水道事業から給水を受けている」ものは 37 施設で現在給水人口は 9,195 人である。